



## BMT(バイオメカセラピー) 講習会のご案内

バイオメカセラピー(BMT)は、人間工学に基づいて体系化された理学療法の新しいコンセプトです。

患者の日常生活活動を制限する要因を動作能力という側面から分析し、動作障害を治療するための基本コンセプトです。

このBMT オフィシャルコースは、他の講習会では学習できない完全オリジナルの講習・実技コースです。

BMT シニアインストラクター

石井慎一郎(理学療法士/保健医療学博士/同慶医療福祉大学大学院 教授)

BMT OFFICIAL WEB SITE : <http://www.bmt141.jp/>

※BMT セミナーでは参加者の方へ復習用動画配信を致します。

※詳細確認・お申し込みは BMT ホームページよりお願い致します。

# Dynamic Posture Control & 戦略的思考に基づくリハビリテーション

北九州開催  
2days  
セミナー

5月17日(日)・6月14日(日)

1日目: Dynamic Posture Control: 転倒・転倒回避メカニズム～

2日目: リハビリに関わる全ての職種に聞いてもらいたい。目標設定の重要性。

### 【第1回: ~Dynamic Posture Control: 転倒・転倒回避メカニズム~】

直立二足歩行は力学的に極めて不安定な移動様式だと言えます。

我々が不整地でも自由に歩くことができ、カーブを曲がったり、速度を変えたり、躓いても転倒せずに歩き続けられるのは、動的姿勢制御のメカニズムが存在しているからです。

ただ、脚を前に運び、正常な動作パターン歩行フォームを作っても、患者さんは歩くことは出来ません。

ヒトの歩行フォームを忠実に再現したロボットを歩かせても、すぐに転倒してしまうのと同じように、環境に合わせて動的な安定性を作り出せなければ、実用的な歩行は不可能なのです。

したがって、歩行能力改善のための理学療法の本質は、歩行のフォームを作る事ではなく、動的姿勢制御能力を獲得する事だと言えます。

この動的姿勢制御は脳内ネットワークによって制御されています。

よって、転倒リスクを回避するための能力は、脳内ネットワークのトレーニングと言っても過言ではありません。

### 【第2回: リハビリに関わる全ての職種に聞いてもらいたい。目標設定の重要性。】

リハビリテーションは、戦略的思考に基づいて行われるべきである。

戦略的な思考で臨床をやらなくてはならない。

戦略的思考とはトップダウン的に物事を掘り下げていく作業だ。

まず明確な目標を設定する。その目標を達成するために、何が必要なか? 解決すべき課題を考える。

その次に、何故その課題が出来ないのかを評価し、最善のリハビリテーションプランを立案する。

その思考プロセスにおいて、最も重要なことは、目標の明確化だ。

目標に到達するための戦略的な思考が出来なければ、評価も治療もできない。

本講習会では、リハビリテーション戦略の立て方について、事例を取り上げながら、目標設定から評価、アプローチまでのプロセスを解説する。

本セミナーは、亜急性期・回復期から地域で働かれるPT・OTに是非聞いてもらいたい。そして考えてもらいたい。そんな思いを込めたBMT一押し講習会です。

【講師】石井慎一郎 重枝利佳 江原裕作

【会場】: 第1回北九州国際会議場 11 会議室 第2回調整中

詳細確認・お申し込み: <http://www.bmt141.jp/> ←BMT ホームページでご確認下さい。



株式会社 風の谷プロジェクト BMT 研究会

BMT OFFICIAL WEB SITE - <http://www.bmt141.jp/>

MAIL : [info@bmt141.jp](mailto:info@bmt141.jp)